

公開シンポジウム

深まりのある探究へと生徒をどう導くか

探究的な学びの重要性が注目されて久しく、現在の学校現場では様々な特色を持つ探究学習の実践が誕生しています。ただし、探究をどのように指導したら良いか、探究の評価をどのように行えばよいか、校内においてどのような体制で探究学習を運営したら良いかということについて悩まれている先生方も多いのではないのでしょうか。

そこで教育方法学研究室では、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)の一環で、探究学習の実践動向調査や探究を支援するデジタル・ポートフォリオの開発を行なっています。本シンポジウムでは、主として高等学校を対象とした探究学習の先進校への訪問調査の結果をもとに、それら探究先進校がどのように探究学習のカリキュラム・授業・評価を実現しているのかを探ります。また、現在研究開発中のデジタル・ポートフォリオに関する実践紹介もいたします。

2024年3月23日(土)

14:00~16:15

(受付 13:30~)

会場：京都大学本部構内

総合研究3号館 講義室(共通155)

対象：学校の先生方、教育委員会の関係者、
教員志望の学生(定員80名程度)

プログラム：

- 14:00-14:05 趣旨説明：松下佳代(京都大学大学院教育学研究科 教授)
- 14:05-14:15 「中等教育における探究学習をめぐる現状」
石田智敬(神戸大学大学院人間発達環境学研究科 特命助教)
- 14:15-14:35 「探究学習の実践動向と課題」
肖 瑶(京都大学大学院教育学研究科博士後期課程1年)
- 14:35-14:55 「探究学習の理論的整理と示唆」
岡村亮佑(京都大学大学院教育学研究科博士後期課程2年)
- 休憩 10分
- 15:05-15:15 指定討論：恩田 徹(京都大学大学院教育学研究科 特任教授)
- 15:15-15:50 フロアからの質疑応答・ディスカッション
- 15:50-16:05 「新規開発中のデジタル・ポートフォリオの紹介と実践報告」
久富 望(京都大学大学院教育学研究科 助教)
- 16:05-16:15 まとめ

参加費
無料

司会：松下佳代(京都大学大学院教育学研究科 教授)

石井英真(京都大学大学院教育学研究科 准教授)



戦略的イノベーション創造プログラム
Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

主催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター E.FORUM

後援：国立研究開発法人 科学技術振興機構

登壇者紹介

「中等教育における探究学習をめぐる現状」

石田智敬

神戸大学大学院人間発達環境学研究科特命助教・日本学術振興会特別研究員 (PD)。京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。京都大学博士 (教育学)。専門分野は、教育方法学 (カリキュラム論・学習評価論)。SIP のプロジェクトでは、探究学習の実践動向調査の取りまとめや探究を深めるポートフォリオ開発などを担当しています。

「探究学習の理論的整理と示唆」

岡村亮佑

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程 2 年・日本学術振興会特別研究員 (DC)。京都大学修士 (教育学)。専門分野は、教育方法学 (カリキュラム論・教師教育論)。SIP では、主に東京都や京都府の高等学校を中心に訪問調査を担当しています。

「探究学習の実践動向と課題」

肖 瑤

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程 1 年・京都大学大学院教育支援機構奨励研究員。京都大学修士 (教育学)。専門分野は、教育方法学 (個別化・個性化教育論)。SIP では、主に広島県内の高等学校を中心に探究学習の調査を担当しています。

指定討論者

恩田 徹

京都大学大学院教育学研究科 特任教授
元 京都市立堀川高等学校 校長

「新規開発中のデジタル・ポートフォリオの紹介と実践報告」

久富 望

京都大学大学院教育学研究科 助教

アクセス :



受付・会場:

京都大学本部構内

総合研究 3 号館 講義室 (共通 155)

お申込フォーム

<https://forms.gle/hK9AyTyrMIHykUMm9>

右下の QR コードからもアクセスいただけます。

申込締切: 3 月 11 日 (月)、但し、定員になり次第締め切ります。

※なお、同日午前より開催している第 19 回実践交流会にお申込みされている E.FORUM 会員の方は、本シンポジウムへの申込みは不要です (実践交流会のプログラムの中にシンポジウムを含んでいます)。



※本公開シンポジウムは、内閣府による SIP (戦略的イノベーション創造プログラム) の課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」における研究開発「真正で探究的な学びを実現する教育コンテンツと評価手法の開発」(研究開発責任者: 松下佳代) の一環として開催いたします。

お問合せ

京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM 事務局

e-forum@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp